

臨床研究：「腹水培養結果に基づく小児複雑性虫垂炎に対する適切な抗菌薬選択に関する研究」について

筑波大学附属病院小児外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

小児複雑性虫垂炎（穿孔性虫垂炎と壊疽性虫垂炎を総称したもの：以下、本症）は術後の感染性合併症（創部感染や遺残膿瘍）の発症率が高く、これらの発症予防や治療においては、原因となる細菌に対する適切な抗菌薬の選択が求められます。しかしながら、本症に対する抗菌薬の選択には未だ定まった見解が確立していないのが現状です。この研究は、過去に当院で本症に対して手術加療を受けた患者さんの診療録（カルテ）を後方視的に検討し、手術中に採取された腹水検体の微生物培養検査の結果から、本症に対する適切な抗菌薬選択について明らかにすることを目的としています。

② 研究対象者

2013年1月1日から2019年12月31日までに当院で本症に対して虫垂切除術を受けられた患者さん

③ 研究期間

2020年7月16日（倫理委員会承認日：承認番号 R02-116）から2020年12月31日まで

④ 研究の方法

研究対象となる患者さんの診療録を用い、手術中に採取された腹水検体に関する微生物培養の結果（同定された細菌の種類と、抗菌薬に対する感受性検査結果）を基に、本症に対する適切な抗菌薬について後方視的に検討します。

⑤ 試料・情報の項目

診療録に記載されている、研究対象者となる患者さんの年齢、性別、切除された虫垂検体の病理組織学的診断結果、腹水培養検査結果、感染性合併症の有無

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系 小児外科学 教授 増本幸二

⑦ 研究機関名および研究責任者、研究分担者名

研究機関名：筑波大学医学医療系 小児外科学

研究責任者：筑波大学医学医療系 小児外科学 教授 増本幸二

研究分担者：筑波大学附属病院 小児外科 クリニカルフェロー 相吉 翼

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用の停止を希望される場合は、下記

の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

TEL：029-853-3094（小児外科医局：平日9時から17時）

029-853-3110（救急外来受付：上記以外の時間帯）

所属・担当者名：小児外科 相吉 翼（あいよし つばさ）

なお、この臨床研究内容は、公正な立場に立った筑波大学附属病院臨床研究倫理審査委員会で審議を受け、医学的、倫理的に適切であり、かつ研究対象者の人権が守られていることが承認された研究です。